

回 覧

お 知 ら せ

令和8年1月4日

駒寄町内会

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は町内会の活動にご理解ご協力をいただきましてありがとうございました

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます

駒寄町内会会长 松村 和彦

1. 防火、防犯の夜警について

少年部、青壮年部、諸先輩の皆様、年末のパトロールありがとうございました。引き続き、青壮年部、諸先輩の皆様は年始のパトロールを1月8日～15日まで行います。当番をお願いしている会員の方々はご協力をお願いいたします。また町内の皆様には火事を起こさぬよう、火の取り扱いには十分気を付けてください。

家の周りには燃えやすいものを置かないでください。

2. 船越神社節分祭について

船越神社で2月3(火)に行なわれます。

駒寄町内会の時間帯は、午後1時から式典、午後1時20分から豆まきです。町内からは昭和29年以降の午年生まれの男女2名に豆まきをお願いいたします。

3. 新成人のお祝いについて

2022年(令和4年)4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられましたが、成人式については、これまでと同様に20歳になる方を対象に、式典「二十歳(はたち)のつどい」が開催されます。

駒寄町内会員では、20歳になる方1名に1月12日(月 祝)にお祝品を贈呈いたします。

4. 首都直下地震について

政府は昨年の12月19日に、切迫性が指摘されているマグニチュード7級の首都直下地震の被害想定を12年ぶりに見直し報告書を発表しました。

前回(2013年)想定と比べ、建物の耐震化や火災対策が進んだことで直接的な被害想定の数字は減少しました。前回と今回の比較はつぎのとおりであります。(M7.3想定)

項目	前回(2013年)	今回(2025年)	変化
死者数(最大)	約23,000人	約18,000人	約5,000人減
建物全壊・焼失	約61万棟	約40万棟	約21万棟減
経済被害	約95兆円	約83兆円	約12兆円減
帰宅困難者	—	約840万人(初)	初の推計

※ 火災被害は大幅に減少しましたが、死者の7割の方の死因が火災であり、災害関連死

(地震後の避難生活で体調を崩して亡くなる方)は推計で16,000人～41,000人と地震による直接的な死者を大きく上回る可能性があります。

【資源回収日】	1月	2月
紙類・古着・古布類(第2・4金曜日)	9日、23日	13日、27日
鉄・アルミ・金属類・蛍光管類(第1・3木曜日)	8日、22日	5日、19日